

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2024 年 4 月 23 日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋セントラル病院
開設者 東海旅客鉄道株式会社

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 12 条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第 9 条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・ 項目番号 1 から 27 までについては、年次報告において記入してください。
- ・ 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号 28 から 38 までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

記入日：西暦 2024 年 4 月 23 日

病院施設番号 (基幹型、協力型記入) 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030854		臨床研修病院群の名称 (基幹型、協力型記入) 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称名古屋セントラル病院卒後臨床 研修病院群 番号 030854
作成責任者の氏名及び連絡先 (基幹型、協力型記入) 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ アイダワ ユスケ 氏名 (姓) (名) 相澤 祐介	役職 事務部 担当課長 (内線) (直通電話 (052) 452-3180) e-mail : hospital-saiyo@jr-central.co.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)		
1. 病院の名称 (基幹型、協力型記入)	フリガナ ナゴヤセントラルビョウイン 名古屋セントラル病院			
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 (基幹型・協力型記入)	〒 453-0801 (愛知県) 名古屋市中村区太閤三丁目 7 番 7 号 電話 : (052) 452-3180 F A X : (052) 452-3190 二次医療圏 の名称 : 名古屋市医療圏 (名古屋 D)			
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) (基幹型・協力型記入)	フリガナ トウカイリョウカケツツウカブシカイシャ 東海旅客鉄道株式会社			
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) (基幹型・協力型記入)	〒 450-6101 (愛知県) 名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 4 号 電話 : (052) 452-3180 F A X : (052) 452-3190			
5. 病院の管理者の氏名 (基幹型・協力型記入)	フリガナ ナカオ アキマサ 姓 名 中尾 昭公			
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 (基幹型記入)	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。			
7. 病院群の構成等 (基幹型記入)	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。			
8. 病院のホームページアドレス (基幹型・協力型記入)	https://nagoya-central-hospital.com/			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 （基幹型・協力型記入）			常勤：60名、非常勤（常勤換算）：5.1名 計（常勤換算）：65.1名、医療法による医師の標準員数：21.3名 ＊ 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式A－3に記入	
10. 救急医療の提供の実績 （基幹型・協力型記入）	救急病院認定の告示		告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号	
	医療計画上の位置付け		1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無		① 有 (85.800) m ² 0. 無	
	救急医療の実績		前年度の件数： 8148 件（うち診療時間外： 5147 件） 1日平均件数： 22.3 件（うち診療時間外： 14.1 件） 救急車取扱件数： 4542 件（うち診療時間外： 2833 件）	
	診療時間外の勤務体制		医師： 2名、看護師及び准看護師： 2名	
	指導を行う者の氏名等		＊ 別紙4に記入	
	救急医療を提供している診療科		内科系 ① 有 0. 無） 外科系 ① 有 0. 無） 小児科（1. 有 ① 無） その他（ 耳鼻いんこう科 ）	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 198 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床	
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 （基幹型・協力型記入）			＊ 別紙2に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度のの前年度分、研修医の数は報告年度のの前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度のの前年度分、研修医の数は届出年度のの次年度分及び次々年度分の想定を記入。	
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） （基幹型・協力型記入）			1. 一般： 13.9 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日	
14. 前年度の分娩件数 （基幹型・協力型記入）			正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件	
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 （基幹型・協力型記入）	開催回数		前年度実績： 2 回、今年度見込： 2 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等		＊ 別紙4に記入 下に開催した回数を記入	
	剖検数		前年度実績： 3 件、今年度見込： 3 件	
	剖検を行う場所		当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 （基幹型・協力型記入）	研修医の宿舎		① 有（単身用： 200 戸、世帯用： 500 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室		1. 有（ 室） ① 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 （基幹型・協力型記入）	図書室の広さ		（ 46.090 ） m ²	
	医学図書数		国内図書： 100 冊、国外図書： 20 冊	
	医学雑誌数		国内雑誌： 36 種類、国外雑誌： 16 種類	
	図書室の利用可能時間		00：00 ～ 24：00 24時間表記	
	文献データベース等の利用環境		Medline等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ 00：00 ～ 24：00 ）24時間表記	
	医学教育用機材の整備状況		医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ シモタ ジュンコ 氏名(姓) 下方 (名) 淳子 役職 副長			
	診療に関する諸記録の管理方法	① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)			
	診療録の保存期間	(10) 年間保存			
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 平成 18 年 6 月以前分は文書、平成 18 年 7 月以降分は電子で保存)			
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	① 有 (名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。			
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (1) 名、兼任 (14) 名 主な活動内容: アクシデント及びインシデントの情報収集、善後策の検討実施			
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: フリガナ ヨシムラ ヌナコ 氏名(姓) 吉村 (名) 洋子 役職 安全管理者 対応時間 (8:30 ~ 17:00) 24 時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ①. 有 0. 無			
		①. 有 0. 無 指針の主な内容: 基本理念、組織及び体制、報告と改善策、マニュアル整備、研修、事故時の対応、指針の閲覧等			
		年 (12) 回 活動の主な内容: インシデントレポート及びその改善策の報告と検証、その他医療事故防止のための研修及び教育の企画、その他医療事故防止及び危機管理に関すること			
		年 (2) 回 研修の主な内容: 感染防止、医療事故防止等のための基礎知識			
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無			
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容: インシデントレポート及びその改善策の報告と検証、その他医療事故防止のための研修及び教育の企画、その他医療事故防止及び危機管理に関すること			
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (2) 回 研修の主な内容: 感染防止、医療事故防止等のための基礎知識			
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: インシデントレポートの提出、改善策についての安全管理委員会への報告及び検証、職員研修			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了: 5 名 中断: 0 名				
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)					
		前々年度	前年度	当該年度	
	1 年	5	5	5	
2 年	5	5	5		
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (198) 床÷10= (19.8) 名			
	患者数から算出	年間入院患者数 (5161) 人÷100= (51.6) 名			
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士: 名(常勤: 名、非常勤: 名)				
	2. 作業療法士: 名(常勤: 名、非常勤: 名)				
	3. 臨床心理技術者: 名(常勤: 名、非常勤: 名)				
	9. その他の精神科技術職員: 名(常勤: 名、非常勤: 名)				

24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入)		1. 有 (評価実施機関名: (年 月 日)) ☒ 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無
-----------------------------------	--	---

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙 5 に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1. 有 (0) 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (時 分 ~ 時 分) 病児保育 (1. 有 (0) 無) 夜間保育 (1. 有 (0) 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1) 有 0. 無)
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		その他の補助 (具体的に：保育所利用補助金、企業主導型保育園) 休憩場所 (1) 有 0. 無) 授乳スペース (1) 有 0. 無)
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		()
	研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 (0) 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (名) (0) 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： 名古屋セントラル病院卒後臨床研修プログラム プログラム番号：030854502
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次：5 名、2 年次：5 名
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ アイザワ ユサケ 氏名 (姓) 相澤 (名) 祐介 所属 事務部 役職 担当課長 電話： 052-452-3180 F A X： 052-452-3190 e-mail：hospital-saiyo@jr-central.co.jp URL：https://nagoya-central-hospital.com
	資料請求先		住所 〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤 3-7-7 担当部門 担当者氏名 事務部 フリガナ アイザワ ユサケ 姓 相澤 名 祐介 電話： 052-452-3180 F A X： 052-452-3190 e-mail：hospital-saiyo@jr-central.co.jp URL：https://nagoya-central-hospital.com

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）		募集方法		①. 公募 2. その他（具体的に： ）
		応募必要書類 （複数選択可）		①. 履歴書、②. 卒業（見込み）証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他（具体的に： ）
		選考方法 （複数選択可）		①. 面接 2. 筆記試験 ③. その他（具体的に：） 小論文（医学的知識は問わない）
		募集及び選考の時期		募集時期：7月1日頃から 選考時期：8月1日頃から
		マッチング利用の有無		①. 有 0. 無
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）				概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日：西暦 年 月 日）
32. プログラム責任者の氏名など（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入				（プログラム責任者） フリガナ カワシマ ヤシロ 氏名（姓）川島 氏名（名）靖浩 所属 名古屋セントラル病院 役職 副院長 （副プログラム責任者） 1. 有（ 0名） ①. 無
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。				＊ 別紙4に記入
34. インターネットを用いた評価システム				①. 有（ ・EPOC ・その他（ ） ） 0. 無
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）				西暦 2021 年 4 月 1 日
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）		処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。）		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。
		常勤・非常勤の別		②. 病院独自の処遇とする。
		研修手当		①. 常勤 2. 非常勤 一年次の支給額（税込み） 二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（315,100 円） 基本手当／月（315,100 円） 賞与／年（1,150,000 円） 賞与／年（1,750,000 円） 時間外手当： ①. 有 0. 無 休日手当： ①. 有 0. 無
		勤務時間		基本的な勤務時間（ 08：30 ～ 17：00 ） 24時間表記 休憩時間（ 12:00 ～ 13:00 ） 時間外勤務の有無： ①. 有 0. 無
		休暇		有給休暇（1年次：15日、2年次：16日） 夏季休暇（1. 有 ①. 無） 年末年始（1. 有 ①. 無） その他休暇（具体的に：忌引休暇、結婚休暇、私傷病休暇 ）
		当直		回数（約 4～5回／月）
		研修医の宿舍（再掲）		①. 有（単身用：200戸、世帯用：500戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
		研修医室（再掲）		1. 有（ 室） ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
		社会保険・労働保険		公的医療保険（ ジェイアールグループ健康保険組合 ） 公的年金保険（ 厚生年金 ） 労働者災害補償保険法の適用 ①. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 ①. 無） 雇用保険 ①. 有 0. 無）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） （基幹型・協力型記入）	健康管理	健康診断（年2回） その他（具体的に 電離放射線従事者健診 年1回 ）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：1. 可 0. 否
		学会、研究会等への参加費用支給の有無：1. 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（1. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）
		病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無）
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可）
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 1. 有 0. 無
		その他の補助（具体的に：保育所利用補助金、企業主導型保育園）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 1. 有 0. 無 授乳スペース 1. 有 0. 無
その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ ）	
研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ハラスメント相談窓口 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
37. 研修医手帳（基幹型記入）		1. 有 0. 無
38. 連携状況（基幹型記入）		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

(No. 1)

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2023 年度開催回数 1 回）

病院施設番号：030854

臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

氏名	所属	役職	備考
オオシマ ケンジ	名古屋セントラル病院	臨床研修推進室長 医局長	研修管理委員長
大島 健司			
カワシマ ヤスヒロ	名古屋セントラル病院	副院長	プログラム責任者 病院の管理者に準ずる者
川島 靖浩			
オオシロ マコト	日本赤十字社愛知医療センタ ー名古屋第一病院	第一小児科部長	研修実施責任者
大城 誠			
ハブチ チカコ	愛知県精神医療センター	副院長兼総合医療部長兼 地域医療連携室長	研修実施責任者
羽瀨 知可子			
ホソカワ シンイチロウ	細川外科クリニック	院長	研修実施責任者
細川 真一郎			
コンドウ チカ	増子記念病院	副院長	研修実施責任者
近藤 千華			
コヤマ アキオ	古山医院	院長	研修実施責任者
古山 明夫			
サイトウ カズフミ	さいとう外科内科皮フ科 クリニック	院長	研修実施責任者
齋藤 一史			
ヨコツカ タロウ	クリニックかけはし	院長	研修実施責任者
横塚 太郎			
ソムラ フジ	名古屋セントラル病院	副医局長	臨床研修指導医（指導医）
曾村 富士			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（2023 年度開催回数 1 回）

病院施設番号：030854

臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

氏名		所属	役職	備考
シマヌキ	ショウタ	名古屋セントラル病院	事務部長	事務部門の責任者
島貫	正太			
フリガナ	アンドウ コウジ	安藤公爾法律事務所	弁護士	外部委員
安藤	公爾			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

7. 病院群の構成等

様式 A－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：名古屋セントラル病院（愛知県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋 D	名古屋セントラル病院 (病院施設番号:030854)		愛知県	名古屋 D		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 (病院施設番号:030401)		愛知県	名古屋		細川外科クリニック (病院施設番号:032799)		名古屋セントラル病院 卒後臨床研修プログラム	5
				愛知県	名古屋 A		愛知県精神医療センター (病院施設番号:030417)		愛知県	名古屋		衆済会増子記念病院 (病院施設番号:033399)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		古山医院 (病院施設番号:056614)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		さいとう内科外科皮膚科 クリニック (病院施設番号:056615)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋		クリニックかはし (病院施設番号:168395)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

病院施設番号：030854

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （ 部 門 ）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	2440	15 (15)	2706			()	()									5161
年間新外来患者数	4108	3807	2706													
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	182. 2 (243)	14. 5 (365)	189. 9 (243)	3. 5 (243)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	16. 4		10. 9													
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医） 数）	20 (10)	1 (1)	18 (10)	4 (2)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、10. の救急医療の実績の前年度の件数及び 14. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院						
								病院施設番号：030854						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	<u>1～ 4 週</u>	<u>5～ 8 週</u>	<u>9～ 12 週</u>	<u>13～ 16 週</u>	<u>17～ 20 週</u>	<u>21～ 24 週</u>	<u>25～ 28 週</u>	<u>29～ 32 週</u>	<u>33～ 36 週</u>	<u>37～ 40 週</u>	<u>41～ 44 週</u>	<u>45～ 48 週</u>	<u>49～ 52 週</u>
名古屋セントラル病院	内科	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
名古屋セントラル病院	救急部門	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
名古屋セントラル病院	外科	1	2	2	1	2	1	1	1	2	1	2	2	1
名古屋セントラル病院	麻酔科		1		1		1		1		1			

※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。

※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。

※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。

※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2024 年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院						
								病院施設番号：030854						
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
名古屋セントラル病院	内科	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
名古屋セントラル病院	救急部門	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
名古屋セントラル病院	外科	1	2	2	1	2	1	1	1	2	1	2	2	1
名古屋セントラル病院	麻酔科		1		1		1		1		1			

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030854502

病院施設番号：030854

臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

臨床研修病院群番号：0308545

臨床研修病院群名：名古屋セントラル病院卒後臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋セントラル病院卒後臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	・ 基幹型臨床研修病院として、協力型臨床研修病院や臨床研修協力施設と共に臨床研修に積極的に取り組んでおり、各分野において予防医療から希少な疾患に至るまで多様な患者さんに対応できる人材と医療資源が整備されている。 ・ 救急医療は、一次から二次救急を受け入れており、common disease のプライマリ・ケアから高度集中治療が必要な重篤な疾患の診療まで豊富な臨床例を経験できる。 ・ 臨床診療能力、指導能力の高い医師が多数在籍しており、日常の臨床指導に加えて、多数の院内研修が行われ、院外研修（ICLS、ACLS 等）への参加も可能である。				
3. 臨床研修の目標の概要	「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」別添にある臨床研修の理念、到達目標を充足する医師の育成のため、以下の通り基本方針を設定する。 1. 地域の皆さまから信頼され、地域医療に貢献できる医師を育成する。 2. 医師、看護部門、医療技術部門などとの連携・協力によるチーム医療を実践しうるコミュニケーション能力を身に付けた医師を育成する。 3. 救急医療および総合診療（初診外来）を通して、プライマリ・ケアを実践できる医師を育成する。 4. 思いやりと誠実を持って患者およびその家族と向き合い、十分なインフォームド・コンセントを行い、その権利を重んずる姿勢を身に付けた医師を育成する。 5. 質の高い医療が提供できるよう、生涯を通じて教育・学習を続け、高度の医療技術の修得に努める医師を育成する。 あわせて、1 年目研修の一般目標（GIO）は、“今後の臨床研修を円滑に行うために、基本的な知識・技術・態度を習得とし、2 年目研修の一般目標は（GIO）は、“臨床研修後の専門性を方向づけるために、多様で一步進んだ研修を行う”とする。				
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2 年」と記入してください。）				
備考	本人が希望し、かつ病院が承認すれば、各領域における新専門医研修プログラムに参加した上で、連携施設である当院に引き続き勤務することも可能である。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
必修科目・分野	内科	030854	名古屋セントラル病院	3 2 週	3. 2 週
	救急部門	030854	名古屋セントラル病院	1 2 週	
	地域医療	032799	細川外科クリニック	4 週	在宅診療 2 週
		056614	古山医院		
		056614	さいとう外科内科皮フ科クリニック		
		033399	衆済会増子記念病院		
		168395	クリニックかけはし		
外科	030854	名古屋セントラル病院	1 2 週	1. 2 週	

		小児科	030401	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	4 週	
		産婦人科	030401	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	4 週	
		精神科	030417	愛知県精神医療センター	4 週	
	病院 で定 めた 必修 科目	麻酔科	030854	名古屋セントラル病院	4 週	
		新入社員研修	030854	名古屋セントラル病院	1 週	
		オリエンテーション	030854	名古屋セントラル病院	1 週	
	選択 科目	内科 外科 救急部門 麻酔科 その他	030854	名古屋セントラル病院	2 6 週	
備 考	・ 合計 104 週 ・ 基幹型臨床研修病院での研修期間・・・8 6 週 ・ 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ・ 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に、 救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・なし（1 2 週ブロック研修実施） ・ 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科 週 1 回、午前半日の並行研修として実施する。 ・ 地域医療：細川外科クリニック、古山医院、さいとう外科内科皮フ科クリニック、衆済会増子記念病院 クリニックかけはし のうち 1 病院において、4 週の研修を実施 ・ 精神科：愛知県精神医療センターにおいて、4 週の研修を実施 ・ 必修以外の期間については、研修医が希望する科目を、4 週間 1 単位として、臨床研修 2 年目の 34 週間に選択研修として行う。					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号 は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号：030854	臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院
	臨床研修病院群番号：0308545	臨床研修病院群名：名古屋セントラル病院卒後臨床研修病院群

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

臨床研修病院の名称： 名古屋セントラル病院

臨床研修病院群名:名古屋セントラル病院卒後臨床研修病院群

プログラム番号 030854502

(No. 2)

[illegible]

臨床研修病院の名称:名古屋セントラル病院

臨床研修病院群名:名古屋セントラル病院卒後臨床研修病院群

プログラム番号 030854502

(No. 3)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
日本赤十字社愛知医療 センター名古屋第一病院 (030401)	小児科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
日本赤十字社愛知医療 センター名古屋第一病院 (030401)	産婦人科					1	1	1	1	1	1	1	1	1
愛知県精神医療センター (030417)	精神科		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
細川外科クリニック (032799)	地域 医療				1	1	1	1						
古山医院 (031679)	地域 医療									1	1	1	1	
さいとう外科内科皮フ科 (056614)	地域 医療				1	1	1	1						
増子記念病院 (033399)	地域 医療								1	1	1	1		
クリニックかけはし (168395)	地域 医療					1	1	1	1			1	1	1

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科 (消化器内科)	川島 靖浩	名古屋セントラル病院	副院長	36	○	医学博士、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本内科学会認定医・指導医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本消化管学会専門医・指導医、日本医師会認定産業医、臨床研修指導医講習会受講済、プログラム責任者講習会受講済	030854502	1、4
内科 (消化器内科)	安藤 伸浩	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	30	○	医学博士、日本消化器病学会専門医・指導医・評議員、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医、日本内科学会専門医・認定医・指導医、日本消化器がん検診学会認定医、日本医師会認定産業医、臨床研修指導医講習会受講済	030854502	4
内科 (消化器内科)	吉村 透	名古屋セントラル病院	医長	22	○	日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本内科学会：認定医専門医、日本カプセル内視鏡学会認定医、指導医講習会受講済	030854502	4
内科 (呼吸器内科)	竹内 章	名古屋セントラル病院	医長	14	○	医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本結核病学会結核抗酸菌症認定医・指導医、日本癌治療認定医機構がん治療認定医、指導医講習会受講済	030854502	4
内科 (呼吸器内科)	富田 洋樹	名古屋セントラル病院	医長	13	○	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本結核非結核性抗酸菌症学会結核抗酸菌症認定医、指導医講習会受講済	030854502	4
内科 (腎臓内科)	八島 章人	名古屋セントラル病院	主任医長	25	○	日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医、日本透析医学会専門医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
内科 (糖尿病・内分泌内科)	江口 陽子	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	29	○	医学博士、日本糖尿病学会専門医、日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本内分泌学会専門医、日本医師会認定産業医、指導医の為の教育ワークショップ受講済	030854502	4
内科 (血液内科)	坪井 一哉	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	31	○	医学博士、日本血液学会指導医・専門医・認定医、日本内科学会認定内科医・指導医、日本臨床腫瘍学会暫定指導医、厚生労働省難知性疾患克服研究事業「ライソゾーム病（ファブリー病を含む）に関する研究調査」研究分担者、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
内科 (脳神経内科)	山岡 朗子	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	27	○	日本内科学会認定内科医、日本神経学会専門医、日本神経学会指導医、日本認知症学会専門医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
内科 (循環器内科)	後藤 裕美	名古屋セントラル病院	主任医長	23	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会専門医、日本心臓リハビリテーション指導士、MMC指導医講習会受講済、日本不整脈学会専門医、日本不整脈学会植込み型除細動器（ICD）ペースキングによる心不全治療研修セミナー履修	030854502	4
救急部門	曾村 富士	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	31	○	医学博士、日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会循環器専門医、日本心血管インターベンション学会会員、臨床研修指導医講習会受講済	030854502	4
外科 (消化器外科)	大島 健司	名古屋セントラル病院	主任医長	34	○	医学博士、日本外科学会認定医・専門医、日本消化器外科学会認定医・専門医、消化器がん外科治療認定医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	3、4

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
外科 (消化器外科)	山田 豪	名古屋セントラル病院	主任医長	26	○	医学博士、日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医・指導医、消化器がん外科治療認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本肝臓学会肝臓専門医・肝臓指導医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本肝胆膵外科学会高度技能専門医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
外科 (消化器外科)	大島 由記子	名古屋セントラル病院	主任医長	23	○	日本外科学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
外科 (乳腺・内分泌外科)	小林 宏暢	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	30	○	医学博士、日本外科学会認定医・専門医・指導医、日本乳癌学会認定医・専門医・指導医、日本内分泌・甲状腺外科学会専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会読影認定医 (A判定)、J A B T S 乳房超音波講習会評価試験 A判定、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
外科 (整形外科)	高木 英希	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	33	○	医学博士、日本整形外科学会専門医、運動器リハビリテーション認定医、日本リウマチ学会専門医・指導医・評議員、日本リウマチ財団登録医、臨床研修指導医養成講習会受講済、指導医の為の教育ワークショップ受講済	030854502	4
外科 (脳神経外科)	中原 紀元	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	33	○	医学博士、日本脳神経外科学会専門医・評議員・指導医・コンgres会員、日本癌学会会員、臨床研修指導医、日本神経内視鏡学会会員・技術認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、指導医養成講習会受講済	030854502	4
外科 (脳神経外科)	竹林 成典	名古屋セントラル病院	主任医長	25	○	日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳神経外科コンgres会員、日本脳卒中学会会員、日本定位・機能神経外科学会会員、日本神経放射線学会会員、日本神経内視鏡学会会員・技術認定医、指導医の為の教育ワークショップ受講済、機能的定位脳手術技術認定医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
外科 (泌尿器科)	黒松 功	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	31	○	医学博士、日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本癌学会会員、日本 Endourology・ESWL学会会員、MMC指導医講習会受講済、日本泌尿器内視鏡学会会員、日本レーザー医学会専門医、日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会施設基準医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
麻酔科	奥村 泰久	名古屋セントラル病院	主任医長 [科長]	32	○	日本麻酔科学会麻酔専門医・指導医、麻酔標榜医、臨床研修指導医講習会受講済	030854502	4
麻酔科	内田 昌良	名古屋セントラル病院	主任医長	27	○	医学博士、日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医、麻酔標榜医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
耳鼻いんこう科	山本 浩志	名古屋セントラル病院	主任医長	24	○	医学博士、日本耳鼻咽喉科学会専門医・補聴器相談医・耳鼻咽喉科専門研修指導医、日本睡眠学会認定医、身体障害認定指定医、難病指定医・小児慢性特定疾患指定医、日本嚥下学会嚥下機能評価研修会修了、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
眼科	恒川 明季	名古屋セントラル病院	医長	15	○	日本眼科学会専門医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
放射線科	中村 元俊	名古屋セントラル病院	主任医長〔科長〕	35	○	医学博士、日本医学放射線学会放射線科専門医、日本核医学会核医学専門医、PET核医学認定医、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会認定読影医、日本人間ドック学会専門医・認定医・指導医、MMC指導医講習会受講済、肺がんCT検診認定医師、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
病理	伊藤 雅文	なし 前) 名古屋第一赤十字病院	病理専門医 前) 副院長、病理部長	43	○	死体解剖資格、日本病理学会認定病理医、日本臨床細胞学会専門医、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4
精神科	高木 宏	愛知県精神医療センター	院長	31	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4
精神科	平澤 克己	愛知県精神医療センター	副院長	30	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4, 2
精神科	羽瀨 知可子	愛知県精神医療センター	副院長兼総合医療部長兼地域医療連携室長	29	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	1, 3, 4
精神科	吉岡 眞吾	愛知県精神医療センター	病棟診療部長	35	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4
精神科	中岡 健太郎	愛知県精神医療センター	社会復帰部長	27	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4
精神科	合澤 祐	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	16	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4
精神科	原野谷 郁夫	愛知県精神医療センター	社会復帰部医長	15	○	精神保健指定医、指導医講習会受講済	030854502	4
精神科	鈴木 佳乃子	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	11	×	精神保健指定医	030854502	4
精神科	辻 里花	愛知県精神医療センター	病棟診療部医長	20	×	精神保健指定医	030854502	4
小児科	大城 誠	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第一小児科部長	35	○	小児科指導医・専門医、周産期新生児指導医・専門医、医学教育者のためのワークショップ(日本医学会教育学会)受講済、プログラム責任者養成講習会受講済、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	研修実施責任者 指導医
小児科	濱 麻人	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第二小児科部長	28	○	小児科指導医・専門医、血液指導医・専門医、小児血液・がん指導医・専門医、造血細胞移植認定医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
小児科	福見 大地	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科部長	29	○	小児科指導医・専門医、小児循環器専門医、スポーツドクター、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	中山 淳	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児保健科部長	26	○	小児科指導医・専門医、周産期（新生児）専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	齊藤 明子	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第一小児科副部長	23	○	診療情報管理士、周産期（新生児）専門医、小児科専門医、新生児蘇生法「専門」コースインストラクター、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	吉田 奈央	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第四小児科部長	24	○	小児科指導医・専門医、血液指導医・専門医、小児血液・がん専門医、小児血液・がん指導医、造血細胞移植認定医、ICD（インフェクションコントロールドクター）、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	杉山 裕一朗	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児保健科副部長	19	○	小児科専門医、周産期（新生児）専門、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	立花 貴史	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	19	○	小児科専門医、周産期（新生児）専門医・指導医、麻薬施用者免許、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	三井 さやか	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	19	○	小児科指導医・専門医、小児循環器専門医、胎児心エコー認定医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	竹内 智哉	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	19	○	小児科指導医・専門医、小児神経専門医、日本臨床神経生理学会専門医・指導医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	牧野 篤司	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	第三小児科副部長	20	○	診療情報管理士、アレルギー専門医・指導医、小児科専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	西門 優一	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	18	○	小児科専門医・指導医、内分泌代謝科（小児科）専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	濱崎 咲也子	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	小児科医長	15	○	小児科専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
小児科	北澤 宏展	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	小児科医長	18	○	小児科指導医、血液専門医、小児科専門医、小児血液・がん専門医、 小児慢性特定疾病指定医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	田中 雅大	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	小児科医長	15	○	小児科指導医、小児科専門医、小児神経専門医、難病指定医、小児慢 性特定疾病指定医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	神原 紀香	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	医師	10	○	麻薬施用者免許、小児科専門医、小児慢性特定疾病指定医、難病指定 医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
小児科	近藤 真生	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	医師	10	○	小児科専門医、指導者のための教育ワークショップ、麻薬施用者免 許、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	安藤 智子	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	副院長 兼 第一産婦人科部 長	37	○	産婦人科専門医、生殖医療指導医・専門医、内分泌代謝科（産婦人 科）専門医、内分泌代謝科指導医、遺伝カウンセリング専門医、女性 ヘルスケア暫定指導医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	津田 弘之	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	第二産婦人科部長	23	○	産婦人科指導医・専門医、周産期専門医（母体・胎児）指導医、指導 医講習会受講済、プログラム養成講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	廣村 勝彦	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	第一産婦人科副部長	20	○	産婦人科専門医・指導医、婦人科腫瘍専門医、がん治療認定医、腹腔 鏡技術認定医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	坂堂 美央子	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	第二産婦人科副部長	19	○	産婦人科指導医・専門医、がん治療認定医、婦人科腫瘍専門医、腹腔 鏡技術認定医、女性ヘルスケア専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	齋藤 愛	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	第三産婦人科副部長	19	○	産婦人科指導医・専門医、女性ヘルスケア指導医・専門医、生殖医療 専門医、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	手塚 敦子	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	産婦人科医長	18	○	産婦人科指導医・専門医、周産期（母体・胎児）専門医、指導医講習 会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
産婦人科	伊藤 由美子	日本赤十字社愛知医療センター名 古屋第一病院	産婦人科医長	18	○	産婦人科専門医、周産期（母体・胎児）専門医、臨床遺伝専門医、母 体保護法指定医、I C L Sインストラクター、新生児蘇生法「専門」 コースインストラクター、J-M E L Sベーシックコース・インスト ラクター、A L S Oインストラクター、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医

3 3. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 病院施設番号：030854 臨床研修病院の名称：名古屋セントラル病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医 講習会 等の受 講経験	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
産婦人科	福原 伸彦	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	医師	12	○	麻薬施用者免許、指導医講習会受講済	030401407 030401408 030401409	指導医
地域医療	近藤 千華	医) 衆済会増子記念病院	副院長	33	×	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本腎臓学会腎臓専門医	030854502	3
地域医療	細川 真一郎	医) 細川外科クリニック	院長	10	○		030854502	3
地域医療	細川 慶二郎	医) 細川外科クリニック	副院長	10	○		030854502	4
地域医療	古山 明夫	医) 古山医院	院長	46	×	医学博士	030854502	3
地域医療	安井 才知衣	医) 古山医院	副院長	21	○	日本内科学会認定内科医、日本糖尿病学会専門医、臨床研修指導医講習会受講済	030854502	4
地域医療	斎藤 一史	さいとう内科外科皮フ科クリニック	院長	50	×		030854502	3
地域医療	横塚 太郎	クリニックかけはし	院長	21	○	日本小児科学会小児科専門医、日本性感染症学会認定医、石巻赤十字病院臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	3、4
地域医療	鬼頭 哲太郎	クリニックかけはし	副院長	21	○	日本内科学会総合内科専門医、日本循環器学会専門医、岐阜県医師教育成確保コンソーシアム、臨床研修指導医養成講習会受講済	030854502	4